

参加者ご一同様

「P2M クラブ」参加者アンケート

事務局

お忙しい中、「P2M クラブ」に参加頂きましてありがとうございます。如何でしたでしょうか？ 下記の如く、様々なご意見・ご感想をお寄せ頂きましてありがとうございます。今後の企画・運営に活かしてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

質問 1：参加の目的・期待は達成されましたか？

- ・人脈を作ること、という目的を達しました。
- ・改訂に関する方針等を聞くことができた
- ・入っていないテーマ（議題）があるところを知った。
- ・改訂版の内容（変更点など）を理解できた
- ・先日はありがとうございました
- ・初めて参加しましたが、大変楽しませて頂きました。
- ・大変有意義なお話を聞かせていただきありがとうございました。
- ・P2M との付き合いは 10 年を超えたが、年々活動の質は向上していると感じることが出来た。
- ・コンサル会社にはない事例を聞いた
- ・他の業界のお話を伺うことができた
- ・新しいメンバーと交流が図れた

質問 2：今後も「P2M クラブ」に参加したいと思いますか？

- ・他業種、他業界の話を聞きたい。
- ・都合が合えば積極的に参加したいと思います。
- ・外部の方からの情報収集と知識を深めたい
- ・興味のある話題であれば
- ・情報交換
- ・ヨコのつながりから多くの学びと刺激が得られる。
- ・継続的に勉強、コミュニケーションをとりたい
- ・異業種が集まれる
- ・異業種との交流が図れる
- ・次回もまいります

質問 3：プログラム構成（全体）についてお尋ねします。

- ・ 30 分説明→30 分議題くらいの流れだとより良いかと思います
- ・ 出入り可能な柔軟な時間配分されていましたが、時間キープは必要と思いました。
- ・ 長くなる要素はたくさんあるので、開始時間を 7 : 00 にしても良い気がします。
(最初から食事をしながらと、いう形で)
- ・ 朝食はセミナー開始時には終わらせて、飲み物だけを持ってセミナー参加とした方が良かったと思います。
- ・ 朝食バイキングは良い企画
- ・ 小さなグループでディスカッションが出来れば良いと思います

質問 4 : 話題提供について？

- ・ 裏話 **only** でも良いと思いました。(その方が興味深いので)
- ・ プログラムの新しい考え方
- ・ プログラムのタイプをオペレーション型と戦略型に明確に分けたことが、画期的だとあらためて感じた次第です。
- ・ 日本人は戦略とは無縁と断じた欧米人ですが、日本人の美意識には一目を置いているのでしょうか・・・。
- ・ 論理から入る欧米型と直感から入る日本型、戦略の定義「長期的な成功を最大の目的とする組織の最も基本的な計画」に照らせば、日本型に分があるように思いました。
- ・ ガイドブックの読み合わせでなく、改訂の経緯やタイミングの妥当性など傾聴しました。
- ・ 入口の重要さを改めて感じた。と同時に、場の作り方、コアメンバーの集め方など、案件ごとの課題もありそうだと感じた。
- ・ 成功事例など事例が豊富だった
- ・ 「六分の一の楽しみ方」共有のきっかけづくりが出来た
- ・ 水の話、めっちゃ勉強になりました。
- ・ この話はもっと多くの人にシェア頂きたい内容と思います。
- ・ まるで自分達の業務のお話を聞いている(コンサルティングの話)のようでした。言葉は変われど、改革の為に必要な要素は同じなんだな、と感じました。
- ・ 一つの工場の改善を経験して、他の工場へと横展開していくスキームを理解することができました。
- ・ 10 年に渡る実務でのプロジェクト経験をベースとした説得力のあるお話でした。
- ・ とても良かったです。ありがとうございました。
- ・ IT 業界のプロマネの育成方法を知ることができて良かった
- ・ 久しぶりに PM のスキルセットについて考える良い機会となりました
- ・ 個人的にもとてもインスパイアされました
- ・ 面白かった。
- ・ 大変有意義なお話を伺えました。

- ・ P2M の実践事例として大変有意義でした。
- ・ もっと掘り下げた実体験を聞きたかった。
- ・ いろいろな業種の方とのコミュニケーションがとれました。
- ・ 評価指標（行動系）の実例を丁寧にご説明頂き参考になりました。
- ・ 人の動き様がプロジェクトの成否を決める要素。

顧客・自社ともにプロジェクトでの人の「動き様」の評価・振り返りは必要である。

- ・ 成功したプロジェクトでの検証がてきとうになっていないかと考えさせられた。
- ・ プロジェクトの振り返りが組織に与える機能についての解説があれば良かった。
- ・ 実務にも役立つ内容でした。
- ・ 資料配布があればもっと良かった→後から頂けるとのことなので **Good!** です。

→別途、参加者限定で配布できるよう致します。（事務局）

- ・ 自分の経験を振り返る機会になりました。
- ・ 頭の整理ができました。
- ・ ”プロジェクトの贈り物”をありがたく頂戴しました。
- ・ とてもよいお話を聞かせていただきました。
- ・ 今後の進める方向性が理解できた。
- ・ CTS 社のビジネス事例を通じて、社会の大きな流れを感じ取ることができました。
- ・ 日本の産業界が ICT で再び世界をリードできるようになるために、PM コミュニ ティが貢献しなければならないと思いました。
- ・ 期待以上のお話を伺い、大変満足しています。
- ・ 清水先生から様々なお話が聞けて、今後の研究に活かしたいと思います。
- ・ サービスのデザインはサプライサイドからの押し付けのものであってはならない。徹底的に、ユーザー目線にたったものでなければならない。
- ・ サービスはいずれ陳腐化し、飽きられてしまう。それを如何に防ぎ、イノベーションを継続できるかがポイントである。
- ・ ”共創”のスクープをどのように広められるかが重要と思われる。、垂直統合型モノ作りカルチャーとは相容れないのではないか？
- ・ サービス品質の評価指標が難しい。現場担当者を動機づける分かり易い指標が必要だ。
- ・ 「戦略ミッションの本質」という言葉がささりました。
- ・ ビジネス視点で、腹落ちする話が多く、大変参考になりました。
- ・ ミッションプロファイリングの本質について知見を深めることができた。
- ・ プログラムのミッション（目的や目標）は、プロジェクトが進行すると、忘れてしまいがちなので、原点に戻ることも大切と感じました。

質問 5 : Networking（参加者交流）について？

- ・ 4〜5 人のチームで小さいディスカッションが出来ることより深い交流が出来ると思います

- ・アイスブレイク的なゲームがあっても良いかも知れません
- ・もう少し参加者同士の会話ができた方が良いかも知れません
- ・女性活用がトレンドの中、1人も参加者がおられなかったのが、今後友人を誘ってみます。
- ・異業種交流の場として、今後も継続下さい。
- ・時間が足りない
- ・活発な意見交換ができた

質問 6：朝食バイキングについて？

- ・美味しかった
- ・少し部屋がうるさかったです
- ・後半だと食べ物がほとんどなくなる様です。（笑）
- ・場所、料理ともリーズナブルな価格でした。
- ・次回は吹き抜けの空間で摂食したいと思います。
- ・席が話しにくい
- ・フルーツが少ない
- ・野菜をいっぱい食べて、朝から元気になりました

質問 7：事務局対応（会費、時間帯及び進行方法など）について？

- ・時間（スケジュール）管理は課題有り
- ・開始時間が少し早い気がします
- ・問題ありません、ご対応ありがとうございます。
- ・7:00~8:30だとセミナー1時間、参加者トーク交流30分がよろしいのでは・・・。
- ・子育て中のため、夜のセミナーや研修会には参加できません。朝は大変助かります。今後も朝をお願いします！
- ・出来るだけご協力したいです。

質問 8：「（参加者満足度）最高の P2M クラブ」へと進化させるためのアイデアがありましたら、教えて下さい！

- ・P2M 内のテーマで、より深い知識、理解が得られるようなディスカッションとか？
- ・色々な朝ごはんのスポットで開催すると、参加するモチベーション Up につながるのでは良いかも知れません
- ・P2M の資格を持っていない友人（若手）の勉強機会をテーマにした場も如何でしょうか。
- ・交流を第 1 番に考えた企画、大歓迎です。
- ・交流の場として活かす
- ・朝食会は、いいアイデアだと思いました。
- ・交流機会をどんどん増やす

- ・企画内容、テーマを絞り、発展進化させる
 - ・アンケートを短めをお願いします
 - ・若い人、女性を増やす
 - ・自己紹介は、最初の方が良いと思います！
 - ・食事をとっていると、ネットワーキングしている時間がありません。
 - ・参加者の間での SNS 等で、P2M クラブ場外でもお話しできれば良いと思います。
 - ・魅力的なテーマ策定だと思いました
 - ・ブログなどを活用して、話題提供の常設メディアを作ってみてはいかがでしょうか
 - ・多くの人が軽い負担で、情報発信できれば、P2M クラブの価値も、より向上するものと思います
 - ・マネジメントする上での苦労話や失敗談を聞いてみたい
 - ・テーマにコーチングを取り込みたい
 - ・困っていることについて、テーマを取り上げる。
 - ・参加者交流の促進が有効と思います。
 - ・早朝はやはり難しいので、夕方のセミナーも検討して貰えればと思います。
- 「Networking（会員交流会）」「PMR クラブ」は夕方に開催しています。（事務局）
- ・PM 以外の異業種の有名人を呼ぶ（ソフトバンク、グーグル、アップルなど）
 - ・他の PMAJ の活動も紹介して下さい。
 - ・「P2M クラブ」として、ミッションプロファイリングをテーマにした講演を増やして欲しい。
- 検討いたします。話題提供者を募ります。（事務局）
- ・参考する問題意識を書ける人は、事前を書いて、開始前に共有する。
- 次回からチャレンジしてみたいと思います。（事務局）

質問 9：「P2M クラブ」の企画・運営に事務局として参加頂けますか？

- ・どのような内容となりますか？（時間の制約条件あり）
- ・PMR メンバーとの連絡などはできます
- ・経営者 1 人なのでちょっと回りません
- ・すみません、時間があれば・・・という感じです
- ・業務の状況が見えないため
- ・時間的に余裕があれば・・・
- ・その内、スピーカー（話題提供）は対応させて頂きたいと考えております
- ・P2M 研究会、PMR クラブに参加しています

質問 10：次回の「話題提供者」として推薦（自薦・他薦）したい方をご提案下さい！

- ・次回すぐは難しいですが、先々よろしくお願いします。
- ・クリエイティブシンキングが聞きたいです
- ・これからの時代で「社会的課題」を解決する活動をされている方のお話を聞きたい
(お名前) かものはしプロジェクトの田村代表
(仮テーマ) 「NPO 組織のプロジェクトマネジメント (企業との違い) 」
(お名前) Living in PEACE
(連絡先) lip.inquiry@gmail.com
(仮テーマ) 「マイクロファイナンスと児童養護施設の異なる 2 つのプロジェクトマネジメント」
- ・長尾 清一 (ピーエム・コンセプツ) 「問題プロジェクトの火消術」
→ボランティアで受けて頂けるか打診してみます。(事務局)
- ・徳山 豊 (国際大学 GLOCOM) ビッグデータの活用～社会的課題解決へ向けた～
→次々回以降で、是非お願いしたいと思っています。(事務局)

質問 11 : その他、どのようなことでも結構です。ご意見・ご提案をお寄せ下さい！

- ・オフィスが近所なので遊びに行きます。Or 遊びに来てください。
- ・今後ともよろしくお願いします。
- ・次回の開催も期待しています。
- ・人数は丁度良いと思います。(多すぎず、少なすぎず)
- ・今後も参加したいと思いますので、よろしくお願いします。
- ・今後とも多くの関係者が賛同を得て、P2Mクラブが盛り上がることを祈念致します。
- ・次回以降が楽しみとなる初回の会合でした。ありがとうございました。
- ・今回もありがとうございました
- ・次回も期待しています
- ・10名以上の参加者で、色々な話が聞けて、大変参考になりました
- ・継続的に参加していきたいと思います
- ・伝道師の育成
- ・朝会は皆勤です。引き続き、継続してもらえるとありがたいです。
- ・今後もチャンスがあれば参加させていただきます。ありがとうございました。
- ・今日は本当にありがとうございました。
- ・ICTで日本を変える必要があるというお話を、もっと聴きたいと思いました。
- ・”顧客満足度のバラツキを最小の状態に保持する活動”が、これから重視されるトレンドになると思えた。
- ・いつも仕事の悩みを抱えての参加なのですが、受講後、その悩みを解決する方向性が見えてくる気がします。また参加させていただきます！
- ・経営者の資質が企業の存続に重要なファクターとなっている時代に、機を得たテーマで

あったと思います。

- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・本日はありがとうございました。

ありがとうございました！